



# 東通村と都市部との交流事業 2023

## ～ おいでよ東通村 ～



8月25日から8月26日にかけて、東通★東風塾（山崎孝悦 塾長）が主催する“東通村と都市部との交流事業2023「おいでよ東通村」”が開催されました。

これは、東京都北区立浮間小学校の5年生が、東通小学校5年生を訪ね、電気の生産地である東通村での生活や、東通村が誇る第1次産業を体験する事業です。交流開始20周年となる今年は、令和元年以来4年ぶりに10名の子ども達が来村し、オンライン交流以外では初めて顔を合わせることとなりました。



畑中村長が入村証を交付

畑中稔朗村長から入村証を交付された子ども達は、東通小学校を訪れ、東通小学校の子ども達とモルックをしたり、学校案内をしてもらったりして交流を深めました。

また、交流10年を記念して村が浮間小学校へ寄贈した寒立馬の「結馬ちゃん」<sup>ゆめ</sup>に会いに行ったり、農園でのブルーベリー摘み取りや東通牛入りカレーの昼食など、東通村の自然や第1次産業を体験するプログラムも行われました。

この交流事業では、これまで190人を超える浮間小学校の子ども達が入村証を受け取ってきました。

当時の子ども達は大学生や社会人になり、成長してからも東通村での体験が忘れられないそうです。子ども達が植えたブルーベリーのように、この交流事業から生まれた芽が大きく育ち、たくさんの実を結ぶことが期待されます。



モルック④で交流した後、学校案内⑤

地域交流会ですいか割りに挑戦！東通⑥VS浮間⑥

ブルーベリーの木を植樹しました！